

基本情報



【年齢】
22歳
【出身地】
愛知県豊橋市
【転出元】
長野県上田市
【前職】
農家
【活動時期】
R4.8.1～R7.7.31
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

「独立したい、それを農業でしたい。」と愛知県にいる頃から思い、趣味がサーフィンをはじめとした海辺でのアウトドアのため、自然豊かな室戸へ移住することを長野県への移住以前から考えていました。パンデミックの情勢が少し落ち着いたくらいに、自分に合った地域おこしの「ミッション内容」の募集がされていたため再び室戸へ訪れました。協力隊の現地案内といった事前見学の際に、運や人に恵まれ多くの同年代や人と知り合え、田舎移住に対する不安がなくなったことも大きく影響しています。

今後の抱負・任期後の目標

私は室戸の日南（ひなた）地区、「集落活動センターひなたぼっこ」にて、農業振興、主に伝統野菜「ぼたなす」の栽培・PR・販促活動を行っています。高齢過疎化が進んでいる地区のため、日南地区での農作業者を増やしたいと考えています。

任期後も日南で地区で農業を続け、「ぼたなす」の他にも作物を育てたいと考えています。そのために、日々農業の勉強をするほか、地区の方との時間も大切にしていきたいと思っています。

活動内容

●高知の日曜市

日南（ひなた）地区「集落活動センターひなたぼっこ」で農業振興、主に伝統野菜「ぼたなす」の栽培・PR・販促活動を行っています。

高知市で行われている日曜市で、収穫したぼたなすの出店をしました。ぼたなす農家の方による実際の販売を見るなど、販促活動について多くのことを学びました。



●共に勉強

ぼたなすを販売されている谷口さんとの一枚。アドバイザーの方に合同でアドバイスを聞くなど、日南地区や「ぼたなす」の発展に向けて学んでいます。

そして、日南地区について谷口さんをはじめとした地区の方々に教えていただいています。



●収穫体験

採れたての「なす」は、へたがトゲトゲしている。といった新鮮な「なす」の見分け方を学び、体験に来てくださった方にそのことを伝えました。その他に、その場で「なすの丸焼き」を食べてもらうなど普段できないことを体験できるプログラムを組み活動しています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) mr-010900@city.muroto.lg.jp (電話番号) 0887-22-5117

【Instagram】ひなたぼっこの更新を主に行っています。

